

平成28年9月15日

山口県教育委員会会議案

山口県教育委員会

## 議案

番号	件名	主管課
1	山口県教育委員会表彰規則による表彰について（報告承認）	教育政策課
2	平成28年度山口県教育委員会の点検・評価報告について	教育政策課
3	損害賠償の額を定めることに関する専決処分についての意見の申出について（報告承認）	社会教育・文化財課

議案第1号

山口県教育委員会表彰規則による表彰について（報告承認）

山口県教育委員会表彰規則（昭和61年山口県教育委員会規則第6号）第2条の規定に基づき、平成28年度教育功労者を次のとおり決定したので報告し、承認を求めます。

平成28年（2016年）9月15日

山口県教育委員会  
教育長 浅原 司

永年精勤の部（表彰規則第2条第6号）

所属名	職名	氏名	勤務年数	備考
周防大島町立 東和中学校	教諭	梶尾 美和子	25年	平成28年8月31日 早期退職

## 議案第2号

### 山口県教育委員会の権限に属する事務の点検・評価について

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第26条第1項の規定に基づき、平成27年度の山口県教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、別紙「平成28年度山口県教育委員会の点検・評価報告書」のとおり点検及び評価を行い、これを平成28年9月定例県議会に提出するとともに、公表する。

平成28年（2016年）9月15日

山口県教育委員会

議案第3号

損害賠償の額を定めることに関する専決処分についての  
意見の申出について（報告承認）

このことについて、別紙のとおり知事に意見を申し出たので、報告して承認を求めます。

平成28年（2016年）9月15日

山口県教育委員会

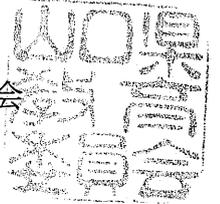
教育長 浅原 司



平 2 8 教 政 第 5 9 0 号  
平成 2 8 年 (2016年) 9 月 1 3 日

山口県知事 村岡 嗣政 様

山口県教育委員会



平成 2 8 年 9 月 山口県議会定例会に提出予定の議案に関する  
意見の申出について (回答)

平成 2 8 年 9 月 1 2 日 付け 平 2 8 財 政 第 6 9 号 で 意 見 を 求 め ら れ た 下 記 の 議 案 に つ い て は、  
異存ありません。

記

- 1 損害賠償の額を定めることに関する専決処分について



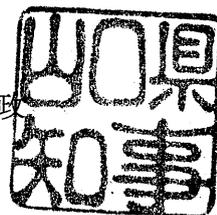
平 2 8 財 政 第 6 9 号

平成 2 8 年 (2016年) 9 月 1 2 日

山口県教育委員会

教育長 浅原 司 様

山口県知事 村岡 嗣政



平成 2 8 年 9 月 山口県議会定例会に提出予定の議案に関する  
意見について

平成 2 8 年 9 月 山口県議会定例会に提出予定の下記の議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 3 1 年法律第 1 6 2 号）第 2 9 条の規定に基づき、貴委員会の意見を伺います。

記

- 1 損害賠償の額を定めることに関する専決処分について

損害賠償の額を定めることに関する専決処分についての意見の申出について

- 1 事故の発生日時  
平成28年3月1日 午後0時1分頃
- 2 事故の発生場所  
山口市宮野上地内一般国道9号と一般国道262号との交差点
- 3 事故の相手方  
山口市阿知須4374番地（ローズブリック式番館）  
岩崎 みどり
- 4 事故の状況  
山口県教育庁社会教育・文化財課勤務の職員の自家用車が公務中に山口市宮野上地内一般国道9号と一般国道262号との交差点で、岩崎みどりが運転する自動車と衝突し、双方に物的損害が生じたもの。
- 5 損害の程度
  - (1) 物件の損害
    - ア 山口県 左前部バンパー、ボンネット等破損
    - イ 相手方 左前部タイヤハウス、左ドアパネル等破損
  - (2) 人身の損害
    - ア 山口県 なし
    - イ 相手方 なし
- 6 過失割合  
県側95%、相手側5%とする。
- 7 損害賠償額  
金1,261,734円  
(1,328,141円 × 95% = 1,261,734円)  
(内訳)

車両修理費	1,296,713円
レッカー費	31,428円
- 8 損害賠償請求額  
金4,350円  
(87,000円 × 5% = 4,350円)  
(内訳)

車両時価額	87,000円
-------	---------

※車両概算修理見積費(382,660円)が、車両時価額(87,000円)を上回るため、車両時価額を採用するもの。

## 報告事項

番号	件名	主管課
1	平成29年度（2017年度）山口県立学校職員（実習助手・寄宿舍指導員）採用候補者選考試験の実施について	教職員課
2	平成28年3月公立高等学校等（全日制・定時制）卒業生進路状況調査結果について	高校教育課

## 報告事項 1

### 平成29年度（2017年度）山口県立学校職員（実習助手・ 寄宿舍指導員）採用候補者選考試験の実施について

教 職 員 課

#### 1 選考区分、志願区分、採用見込者数及び職務の概要

職種	選考区分	志願区分	採用見込者数	職務の概要	
実習助手	一般選考	普通教科	1人程度	普通教科の実験又は実習について、教諭の職務を助ける。	
		農 業	農芸化学・食品系	1人程度	農業の実験又は実習について、教諭の職務を助ける。
		工 業	機械系	2人程度	工業の実験又は実習について、教諭の職務を助ける。
			電気系	1人程度	
			化学工業系	1人程度	
身体障害者を対象とした選考	一般選考の志願区分と同じ	1人程度	一般選考の「職務の概要」と同じ		
寄宿舍指導員	/		1人程度	特別支援学校の寄宿舍における児童、生徒の日常生活上の世話及び生活指導（食事、入浴等日常生活全般に関わる指導）に従事する。（夜間勤務有り。）	

#### 2 受験資格

昭和42年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた者  
実習助手（農業・工業）については、別に資格要件が必要

#### 3 志願書類等の受付期間

平成28年9月14日（水）から10月5日（水）まで

#### 4 試験の期日・場所

- (1) 期 日 平成28年10月30日（日）
- (2) 場 所 山口県セミナーパーク

#### 5 試験の内容

- (1) 実習助手（普通教科）・寄宿舍指導員  
教養試験、小論文、面接、適性検査
- (2) 実習助手（農業・工業）  
教養試験、専門教科試験、面接、適性検査

#### 6 採用候補者名簿登載予定者の発表等

- (1) 日 時 平成28年11月24日（木）午前9時
- (2) 内 容 採用候補者名簿登載予定者の受験番号を掲載
- (3) 場 所 山口県庁エントランスホール  
山口県教育委員会の教職員課のホームページ

## 報告事項 2

### 平成28年3月公立高等学校等(全日制・定時制)卒業生 進路状況調査結果について(概要)

※ 公立高等学校及び中等教育学校後期課程についての調査

- 「大学等進学者」「専修学校進学者」及び「就職者」の割合に大きな変化はない。
- 「その他」の割合は低い状態を維持しており、進路決定率は高い。

#### 卒業生数

8,125人 (前年度比123人減少)

#### 大学等進学者

- 全卒業生のうち「大学等進学者」の割合は44.6%  
(前年度より0.4ポイント減少)・・・【第1表】
  - ・ 大学等進学者のうち「国公立大学への進学者」の割合は87.9%  
(前年度より0.1ポイント増加)・・・【第2表】
  - ・ 大学進学者のうち進学者数が最も増加した「人文学科系統」の割合は14.7%  
(前年度より1.0ポイント増加)・・・【第3表】
  - ・ 大学進学者のうち「県内大学への進学者」の割合は27.7%  
(前年度より1.3ポイント増加)・・・【第4表】

#### 専修学校等進(入)学者

- 全卒業生のうち「専修学校等進(入)学者」の割合は23.1%  
(前年度より0.5ポイント増加)・・・【第1表】
  - ・ 専修学校等進(入)学者のうち最も多い「予備校」の割合は26.8%  
(前年度より1.8ポイント増加)・・・【第6表】

#### 就職者

- 全卒業生のうち「就職者」の割合は29.7%  
(前年度より0.1ポイント減少)・・・【第1表】
  - ・ 就職者のうち最も多い「製造・加工従事者」の割合は30.2%  
(前年度より3.5ポイント減少)・・・【第7表】
  - ・ 就職者のうち最も多い「工業科卒業生」の割合は49.2%  
(前年度より0.2ポイント増加)・・・【第8表】

#### その他

[ 一時的な仕事に就いた者、家事手伝いをしている者等 ]

- 全卒業生のうち「その他」の割合は1.9%  
(前年度より0.1ポイント減少)・・・【第1表】

平成28年3月県立特別支援学校高等部卒業生 進路状況調査結果について(概要)

○「就職者」の割合は堅調に推移

卒業生数 249人 (前年度比31人減少)

大学等進学者

- 全卒業生のうち「大学等進学者」の割合は3.2%・・・【第1表】  
(前年度より2.2ポイント減少)
  - ・ 「専門学校への進学者」数は3名 (前年度より1名増加)・・・【第2表】
  - ・ 「特別支援学校専攻科への進学者」数は1名(前年度より1名増加)  
・・・【第2表】
  - ・ 「職業能力開発校への進学者」数は4名 (前年度より4名減少)  
・・・【第2表】

就職者

- 全卒業生のうち「就職者」の割合は30.9%・・・【第1表】  
(前年度より0.9ポイント増加)
  - ・ 最も多い「運搬・清掃等従事者」の割合は29.8%・・・【第3表】
  - ・ 「生産工程従事者」の割合は22.1%・・・【第3表】
  - ・ 「サービス職業従事者」の割合は16.9%・・・【第3表】
  - ・ 「販売従事者」の割合は14.3%・・・【第3表】

福祉施設利用者

- 全卒業生のうち「福祉施設利用者」の割合は61.9%・・・【第1表】  
(前年度より2.7ポイント増加)
  - ・ 福祉施設利用者のうち「就労系サービス(就労移行支援・就労継続支援)」利用者数は82名。福祉施設利用者全体の半数を占める。・・・【第4表】
  - ・ 福祉施設利用者のうち「生活介護」利用者数は、56名・・・【第4表】

その他

- 全卒業生のうち「在宅者」の割合は4.0%・・・【第1表】  
(前年度より1.4ポイント減少)

## 意見交換

番号	件名	主管課
1	道徳教育について	義務教育課

# 道徳教育について



平成28年9月15日

義務教育課 1



熊本地震  
避難所でトイレサポート

山口県 人命救助



2

# 現代の子どもの特徴

- ◇ 自制心や規範意識の低下
- ◇ 利己的な風潮
- ◇ 生命尊重、人権尊重の心の低下

平成21年文部科学省「現代の子どもの成長と徳育をめぐる今日的課題」より

3

## 山口県の子どもたちは？

○ 将来の夢や希望を持っている。

小学校

87.8%

全国

86.6%

中学校

75.2%

全国

71.7%



※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の数字

# 山口県の子どもたちは？

○ 今住んでいる地域の行事に参加している。

小学校

72.1%

全国

66.9%



中学校

49.7%

全国

44.8%



※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の数字

平成27年度学力・学習状況調査 児童生徒質問紙結果より

5

# 山口県の子どもたちは？

○ いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う

小学校

97.1%

全国

96.2%

中学校

96.0%

全国

93.7%



※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の数字

平成27年度学力・学習状況調査 児童生徒質問紙結果より

6

# 山口県の子どもたちは？

- 学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある

小学校

86.2%

全国

86.1%



中学校

72.1%

全国

66.9%

※「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の数字

平成27年度学力・学習状況調査 児童生徒質問紙結果より

7

## 本県の子どもたちに育てたい心

- 他者への思いやりの心
- 社会性、規範意識や倫理観
- ふるさとやまぐちを愛する心 など



豊かな人間性の育成

8

## やまぐちっ子の心を育む道徳教育プロジェクト

### 道徳教育推進会議

- 「心の先生」派遣事業
- 義務教育課作成資料の効果的な活用
- 道徳指導力アップセミナー
- プロジェクト推進校、授業セミナー 等

9

## こころの先生派遣事業

(県内70校)

外部人材を講師、実体験をもとにした講話



心の教育の充実

10

豊かな人間性の育成を目指して

## こころの先生派遣事業



助産師の講話 → 命の大切さ

11

豊かな人間性の育成を目指して

## こころの先生派遣事業

小学校OBの柔道家



夢の実現、努力

12

豊かな人間性の育成を目指して

## こころの先生派遣事業

### 元客室乗務員の講話



地域の方と人とのふれあいについて語る

13

豊かな人間性の育成を目指して

## こころの先生派遣事業

### なわとび超人の講演・実演

11/18

**独創的な縄跳びに歓声**  
 “超人”の三村さん、藤山小訪問

縄跳び超人の「みつちやん」と三村大輔さん。ミカドはななくさで観客を魅了した。藤山小（大田）を訪問した。夫校長、804人）を訪問した。全校児童と地域住民ら約200人が、「おもしろい」「や（バック宙返りも素晴らしい）などの独特な技に驚きの歓声を上げた。県による「こころの先生」事業の一環。

三村さんは「1分間の縄跳び回数が848回」「30秒間のバック宙返り跳び数が11回」など四つのギネス記録を保持。音楽に合わせてアクロバティックに演技する、フリースタイルを得意としている。授業では、縄跳びとは思えない

三村さんは「夢をかなえるための力を身に付けてほしい」と呼び掛け、「目標には期間があるが、夢にはない」との考えも伝えた。（新聞）

パフォーマンスする三村さんと観客（藤山小で）

新聞記事にも..

14

義務教育課作成資料の活用

**生命（いのち）のメッセージ** 中学校  
資料：今を生きている君たちへ 道徳科 50分

「いのちは大切である」ことは、誰もが知っている。大切な人のいのちを奪われた方たちの思いから、子どもたちにいのちの大切さについて改めて考えさせたい……



生命のメッセージ展

奪われたかけがえのない家族のいのち。そのいのちは心の中で悲しくも力強く生き続け、残された人間へと受け継がれていく……

**導入**  
「生命(いのち)のメッセージ展」について

**展開**  
資料1を精読で読め、考えよう。(30分)

義務教育課作成資料の活用

**困難に立ち向かう** 中学校  
資料：「道下美里さんの生き方」 道徳科 50分

「リオデジャネイロパラリンピックで走りたいという夢をかなえるために走り続ける道下さん」  
夢に向かって走り続けるすばらしさを子どもたちに伝えたい……



道下 美里(マラソン選手) 下関市出身

「絆」という1本のロープで伴走者につながり、自分の夢をかなえるために走り続ける美里さん。目が不自由という困難に立ち向かい、乗り切ろうとする強い意志をもって、彼女は今日も走り続ける。

**導入**  
テレビのコマーシャルを視聴し感想を述べる。(5分)



**展開前半**  
資料1を精読し、目の不自由な人の気持ちを考える。(20分)

もし、自分が目が見えなくなると、どんな気持ちになるだろう。

- ・何も見えないので不安。
- ・怖くて歩けない。
- ・耳からの情報が頼りになる。

義務教育課作成資料の活用

**故郷を思う** 中学校  
資料：香月泰男「ハイラル通信」「<私の>地球」 道徳科 50分

すべてが絵になっていくところの土地に帰っていきたく  
(二十六歳記/1937年より)。子どもたちに、ふるさ  
とへの思いをもたせたい……



香月 泰男(画家)  
長門市出身

**導入**  
香月泰男さんの生涯にふれる。(5分)  
① 作品「徳蔵」、「父と病」を  
見て、どのようなことを感じま  
すか。

恐怖、おびえ、雑さ、  
とらわれの身

温かさ、明るさ、愛情

※ 香月さんのシベリア・シコフズな  
ど代表的な絵画を見せながら略歴を  
知らせる。

**展開前半**  
「ハイラル通信」「私の地球」を読み、香月さん  
とくらの故郷について考える。(20分)  
② 香月さんにとって、故郷とはどのような  
ものなのでしょう。

- ・家族が住む大切な場所
- ・子どもたちが育てる大切な場所
- ・子どもたちが成長する場所
- ・親しい自然のある場所
- ・絵を描き、絵の対象<私の地球>
- ・絵かきになる決心をした場所
- ・私の地球
- ・大切にかけがえない場所

※ 必要に応じて、資料中から、香月さんにと  
くらの故郷とはどのようなものかが分かる言葉  
に線を引かせよう。  
※ 大切な場所といった上もえ方だけでなく、ど  
うして大切にしているかを伝えさせたい。  
※ グループで話し合いをさせることも有効である。

**ねらい**  
香月さんの故郷への思いについて話し合うことを通じて、故郷からの心を  
豊かなものとするのだということを探し、自分の故郷に対する思いを基にし  
ていこうとする態度を育てる。

「ハイラル通信」→故郷を思う  
故郷とは  
・家族が住む場所  
・子どもたちを育てる場所  
・子どもたちが成長する場所  
・なじみ深い自然  
・家族の営み  
・自然の営み  
・絵の対象<私の地球>  
・絵描きになる決心  
かけがえない私の支え  
私の営み

**展開後半**  
「香月さんの思いと同じだ」と感じたことについて発表  
する。(15分)  
③ 故郷について、香月さんの思いに共感す  
るのはどんなところですか。それはどうし  
てですか。

・故郷は家族の住む場所というはよく分かる。  
故郷を離れば、故郷は父や母の住む場所  
だから。  
・得意に胸を膨らませる場所、たぶん自  
分も同じように決心するだろうから。  
・<私の>地球と書いた香月さん、私も、私の  
故郷に対して、夏方や郷土で、世界が広  
がっていくと考えると、  
・かけがえない支えという思いはよく分かる。  
故郷は自分をいつも温かく見守り、支えて  
くれるものだから。

※ 共感できることを発表させることで、自分の  
立場に置き換えて、香月さんの考えをつかま  
せたい。

**終末**  
授業の感想を書く。(10分)  
④ いらいなと思ったことや気  
が付いたことは、どのよう  
なことです。

記述例  
故郷について真剣に考えたこ  
とはなかったが、香月さんの手  
紙から、故郷の有り難さや故郷  
は自分の将来を決めていく出  
発点になるのだということに気が  
付いた。  
なじみ深い自然があるという  
のは、いいなと思う。自然も自  
分の故郷の思い出の一部とい  
うのは何かいい。

関連の指導のポイント  
① 総合的な学習の時間における地  
域学習と関連した指導も考えら  
れる。

義務教育課作成資料の活用

ふるさとやまぐちのひらき学び教育モデル事例集

いゆち・ゆかま・おくそくを大切にしよう！学習プログラム  
第Ⅱ集 みんながってみんないい

山口県教育委員会  
平成27年12月

魅力ある道徳教育プラン集

山口県教育委員会  
平成21年3月

業づくりアイデア集

山口県教育委員会  
平成21年3月

いゆち・ゆかま・おくそくを大切にしよう！学習プログラム  
2011版 みんながってみんないい

山口県教育委員会  
平成25年10月

山口県教育委員会  
平成25年10月

山口県教育委員会  
平成25年10月

# 国の捉えている課題

- ・ いじめなどの問題への対応を充実
- ・ 学校間や教師間の差が大きい
- ・ 指導方法に不安を抱える教師が多い  
など

19

## 「特別の教科 道徳」

- ・ 小学校 平成30年度から
- ・ 中学校 平成31年度から

### 教科化の方針

- ◇ 現実の困難な問題場面到的確な判断をして解決していくことができる力の育成
- ◇ さらなる教員の指導力向上

20

# 教科化のポイント

(具体的なポイント)

## ☆ 道徳科に検定教科書を導入

(小学校)H28検定 H29採択  
(中学校)H29検定 H30採択

## ☆ 内容を体系的に変更

いじめ問題への対応として内容を追加  
22項目の内容を年間ですべて扱う

21

## 何が変わる？「道徳の時間」と「道徳科」

### ◇ 「考え、議論する道徳」への転換

- ・問題を自分のこととして考える
- ・他者の意見を聞き、自分の価値観を高める
- ・価値の押し付けではなく、多様な価値にふれさせる
- ・価値について考えることも必要

22

## 今後の取組の方向性

### ◇ 道徳科へのスムーズな移行

新しい内容の周知  
移行期間中の準備

### ◇ よりよい指導方法の研究

授業の指導方法の工夫  
良い事例の共有

23

## ご意見をいただきたいこと

☆ 本県の子どもたちにどのような心を育てたいか



24